

平成 26 年度事業計画（案）

1 常設展示

内容： 飯山市出身あるいはゆかりの芸術家及び企画展を開催した画家の作品を中心に常設展示を行う。美術館収蔵品及び借用作品を合わせて 60～70 点を常設展示する。

期間： 企画展の開催期間を除いた期間

2 企画展

名称： （仮称）齊藤一郎展

期間： 平成 27 年 3 月上旬～ ※詳細期間未定

内容： 新幹線飯山駅開業に合わせて、飯山の伝統的工芸品を代表する『和紙』の魅力を紹介。和紙の魅力を知り尽くし、国内外で作品を発表し高い評価を受け、更には伝統的な手すき和紙の復興・存続にも力を入れている飯山市出身の現代和紙作家・斎藤一郎氏の作品展。期間中、土で染めるワークショップも開催予定。

名称： （仮称）没後 10 年・長谷川青澄展

期間： 9 月 6 日（土）～11 月 3 日（日・祝） ※予定

内容： 飯山市美術館所蔵作品の展示と共に、作品制作の基となったスケッチブックなどの展示も行なう。

3 ギャラリー企画展等

方針： 市出身作家はもちろん市内外の作家も積極的に紹介し、施設の活性化を図る。

名称： 第 34 回飯山市民芸術祭

期間： 4 月 12 日（土）・13 日（日）（2 日間）

内容： 市民芸術祭の会場の一部として、展示室・ロビー・ギャラリーに絵画（水彩・油彩・水墨・日本画）・書道・華道・その他の作品を展示する。

備考： 4 月 11 日に常設展示作品撤収及び市民芸術祭出品作品展示作業

4 月 13 日午後 5 時から市民芸術祭作品撤収、4 月 14 日の休館日に常設展示作品展示作業を実施。

名称： 追悼・岩上隆静展 千曲川への思い 一上流から下流まで 213.5 km ふるさとの四季—

期間： 4 月 15 日（火）～6 月 1 日（日）

内容： 新たに飯山市美術館収蔵となった故 岩上隆静（1930～2013）の千曲川シリーズの水彩画約 40 点を展示。

名称： 第5回城南・城北中学校美術部展

期間： 11月9日（日）～12月14日（日） ※予定

内容： 城南・城北中学校美術部の日頃の成果を発表する合同展。

4 美術教室・ワークショップ等

方針： 美術に関わる教室や講座等を実施する。

内容： ・夏休みと春休みの体験教室で美術・図工の企画運営に関わる。
・美術館の企画として小中学生や市民を対象にワークショップを開催する。

5 五郷研修館の活用・連携

方針： 県外在住の芸術家を支援し、美術館活動の活性化に繋げる。

内容： 平成14年度から継続。不定期に飯山を訪れ、絵画作品などを制作（制作場所：五郷研修館）。

研修館を使用している美術家：

○原田卓三（大阪府在住、東京芸術大学大学院修了、独立行政法人造幣局）

○瀬島匠（東京都在住、武蔵野美術大学卒、武蔵野美術大学非常勤講師）

○内田寛（絵画、愛知県在住、名古屋芸術大学卒）